

慶進高等学校の「今」を伝える

# The Keishin Times



Your words touched my heart

## 響きわたる212名の想い



2024年3月、映画ドラマえもんシリーズ通算43作目にして、藤子・F・不二雄先生生誕90周年記念作品である「のび太の地球交響楽(シンフォニー)」が公開されました。世界から音楽を消してしまう不気味な生命体を、のび太をはじめいつものメンバーが音楽の力で救う、という物語です。音楽が苦手なのび太が仲間と

支え合い、音の響き合いを通して問題を解決していく感動の物語です。「響」。この字には「郷」という字が隠れています。この字は「ごちそう」に向かい合う人」という象形です。「ごちそう・向かい合う」というところに「温かさ・心地よさ」を覚えます。そこに「音」が入ることで向かい合った人たちの「声の通じ

合い・心の通じ合い」を意味するようになりました。さて、皆さんはどの様な「響き」を生んできたでしょうか。高校1年時2023年3月、クラスマッチでは初となる、コース混合グループで「CIRCLE」が実施されました。2年時の慶進祭では「Repaint the future」と銘打たれ、4年ぶりとなる一般公開もされま

した。そのように、「繋がり」と未来を志向してきた先輩の姿を見てきた皆さんも「クイズソコラジュー!!」でコース間の連携を生み出しました。またこれまで以上に文化的要素を盛り込むことにより盛り上がった慶進祭。皆さんは他者と向き合うことで心の響き合いを生み、繋がりを生んできました。卒業後の道はそれぞれ異

なりましょう。しかし、どの道を選んでも、慶進で培った「心の中に響くメロディー」を忘れないでください。AIやデジタル技術の進展は、私たちの生活を大きく変えていきます。これらの技術を活用し、自分の可能性を広げることも重要です。しかし、どんなに技術が進化しても、人と人とのつながりや感情は、決して代替できないものです。あなた自身の音楽を奏でる中で、周囲とのコミュニケーションや共感を大切にしてください。

人生の中で出会う人々や経験は、全てがあなたのシンフォニーの一部です。喜びや悲しみ、成功や失敗、全ての音が調和して、これからのあなたを作り上げていきます。自分自身を信じ、自分の音楽を響かせ続けてください。

VOL.36 TOPICS

02・03 祝卒業 Keishin Life

04 慶進の小窓 From the Locker Room 大学入試合格状況 Keishin Radio Station

**慶進高等学校**  
〒755-0035  
山口県宇部市西琴芝二丁目12-18  
☎ 0836-34-1111 ☎ 0836-21-7228  
ks@keishin-ug.ed.jp

# 令和六年度 卒業生の皆さんへ



慶進高等学校 校長 待水 清信

卒業生の皆さんご卒業おめでとうございます。保護者の皆様お子様のご卒業おめでとうございます。本校の教育への多大なる協力とご支援につきましてこの場をお借りして感謝申し上げます。

コロナ後の両方を経験された生活でしたね。コロナ禍では、いろいろな制限された中で皆さんは知恵を出し合い学校行事をスムーズに運営されました。また、コロナ後では、久しぶりの行事の取り組みでみんなが力を合わせ、充実した行事を作り上げられました。そのどちらにも建学の精神「至誠を具現化した」もので、さすが慶進生と誇りに思います。是非、この経験を活かし素晴らしい未来を創り上げてください。

「不可能とは、自力で世界を切り開くことを放棄した人の言葉」と伝説のボクサー、モハメッド・アリの言葉があります。皆さんがこれまで培ってこられた努力する力で、不可能を可能にする未来を切り開いてください。

## SJコースリーダー

早川 武先生  
こんにちは。フランスの思想家「ルソー」って知っていますか？

彼はある言葉を残しました。「生きることは呼吸することではない。行動することである。きつと彼は、「ただただ、ぼーっと生きていますか？」

## 右から

齊藤 光伸先生(コース長)、早川 武先生(SJコースリーダー)、小林 隆浩先生(副担任)、右手前 智彦先生(S1担任)、田中 健也先生(S2担任)



## 中高一貫コース

「きつと、よい人格を形成することは、素敵な人生を送るための必要条件」ですね。

コース長 齊藤 光伸先生  
加速度的に変化する現代社会にある中で変わらぬものは何か、今改めて考えてみました。多様化する社会の中で生きる皆さんにとって大事なことは「自分」をしっかり持つこと。このことではないでしょうか。Society 5.0の未来社会において重要なものは「人」です。情報化社会の課題や困難を克服しより良く生きていくためにも、自分のことを大切にしてください。この6年間、仲間と励まし合い競い合い、悩み考え、行動する中で成長してきた自分が今ここにいます。これまでの人生の選択を信じ、その決断に自信を持つのです。そして、関わる多くの人の「縁」や万物に対する「感謝」の気持ちを持ち続けてください。素敵な未来が皆さんを待っています。

## 1組 西山 智彦先生

中高一貫コース16期生の皆さんご卒業おめでとうございます。中高一貫の6年間で皆さんを取り巻く社会や技術は本当に目まぐるしく変化しました。圧倒されるような変化の中でも、皆さんはしなやかに成長してきました。そのしなやかさを

これからも大切にしたいと思っています。でも、この先の世界がどのようにならっていくかは、誰にも分からず、不安も大きいと思います。そんななかで、ふと迷いそうになったときは、「慶進を思い出してください。そして、まには学校にも顔を出してください。そうすれば、確かに自分がここにいたことが確認でき、また一歩、先へ。踏み出せるはず。この場所から応援しています。」

## 2組 田中 健也先生

ご卒業おめでとうございます。「CLEMENTIA SPERO DUM SPIRO・CARPE DIEM」を16期生の合言葉に、この6年間、仲間と共に高め合い、成長する姿を間近で見ることができたことに感謝しています。私が10代だった頃、GLAYというロックバンドの曲をよく聴いていました。当時、20万人ライブで世界最大動員数を記録した話題となりました。今年で結成30周年を迎えたGLAYは、今でも輝き続けています。これから皆さんが進む新しいステージでも、自分を信じ、挑戦し続けてください。そして、さらに成長し、活躍する姿が見られることを楽しみにしています。これからも応援しています。またここで会いましょう。

副担任 小林 隆浩先生  
卒業おめでとうございます。

慶進高校で学生生活を送った日々の様々なことが、思い出されてくるでしょう。クラスで仲間とともに学び、汗流し活動し、楽しんだり、悩んだり、今振り返ればあつという間に過ぎていったという感もあるでしょう。コロナ禍の生活では、自分たちの思いのままにできないものもどかしい時期もあったでしょう。しかし、その中でよく耐え、自分を見失うことなく自ら目指すものに向かっていく底力、たくましい姿がありました。高校時代に培った経験は自らの中に残り、貴重な糧になって皆さんの活力の源になるでしょう。

人間には一人一人個性があります。その中の長所を最大限に活かして、これから「新たな世界で始まる自分の専門分野をしっかりと学び、希望を抱いて飛躍してくれることを願っています。」

コース長 武重 剛先生  
「いくつもの日々を超えて迎えている今がある。だからもう迷わずにすすむべし」と、栄光の架橋へとい

思い通りに行かない日々の方が圧倒的に多く、そのたびにたくさんの困難にぶつかりそれを乗り越えようともがいた三年間。それは必ず自分の成長につながっています。その中でみなさんとはとても明るく素直で、常に全力でグローバルコースを先頭に立って引つ張ってくれました。その姿は必ず後輩たちの目に焼き付き、グローバルコースの伝統として脈々と先輩から後輩へと引き継がれています。これからも多くの困難が訪れると思います。

みなさんがこの三年間で培った「グローバル魂」でその困難に立ち向かい、支えてくれた人への感謝を忘れず、一人一人の輝かしい未来に向かって歩んでください。三年生のみなさんご卒業おめでとうございます。そして素敵な三年間をありがとうございました。

## 1組 植生 悠平先生

ご卒業おめでとうございます。この晴れの日に皆さんが笑顔で式を迎えられていることにこの上ない喜びを感じています。卒業にあたり、皆さんに伝えたいことは一つ、「進化していくこと」の大切さです。社会が変わりゆく中で、皆さんの入試の形態やカリキュラムで少なからず、高校生活で変化を感じたことがありました。その流れの中で皆さんはよくここまで自分自身を成長させ、「進化」させてきたと思います。探究的な学びの中で、自分自身と社会とのつながりを認識し、学習や校外活動、そしてそこから学んだことを発

## 右から

武重 剛先生(コース長)、植生 悠平先生(G1担任)、杉森 貴憲先生(G2担任)、大本 浩先生(副担任)



## グローバルコース

信じていくことを怠らせずにやり遂げてくれました。その姿勢を次のステージでもぜひ発揮してください。皆さんと共に3年間歩み続けられたこと、改めて誇りに思っています。

## 2組 杉森 貴憲先生

「一度も間違ったことのない人はいないだろう。いるのであれば、それは、何にも挑戦しなかった人だ。」これから慶進高校を出て、夢と希望を持って新しい環境に飛び込んでいくのではないのでしょうか。そのときに大切なのは、失敗を恐れずに行動して成功も失敗も、そして努力の過程もありのままを受け入れることだと思えます。色々な人と出会い、様々な物事を見聞きし、学問とも向き合う、そのようなかで「新しい自分」を更新し続ける日々を送ってください。良い意味で高校生のときと違う姿で、また会える日を楽しみにしています。ご卒業おめでとうございます！

## 副担任 大本 浩先生

この季節になると、やたら偉人や著名人の名言に触れる機会が多くなります。みなさんには好きな名言がありますか。私はこれとあってありません。ただ、共感できる名言を並べてみると、ひとつの傾向が見えてきます。私の場合は、「前向き、革新的、人間的」な言葉が気になるようです。どうやら、私の中には「常に前向きで、常識を疑い、先進的なアイデアを持ち、人として正しく生きていこう」という欲張りな理想があるようです。そうなる、自分の心が震える言葉、人、場所、ものに出会うこと、それこそが豊かな人生をもたらす契機になるということでしょうか。未知なる道の喜びを知り、素敵な出会いを願っています。

## アドバンスコース



コース長・1組 増井 健人先生  
Go Beyond 今、一步、先へ。  
「卒業おめでとうございま  
す。まずはこの3年間、一人ひとりが目標に向かって努力し続けたことに敬意を表します。しかし、それは通過点でありゴールではありません。人生は目標(通過点)の連続であり、一本の半直線なのです。人は努力する過程の中で、辛さ、苦しみを知らず他人に優しく、思いやりを持つことができ、さらには人の役に立ちたいと心から思うようになります。これからは、皆さんは新しい世界に羽ばたいていきます。不安や困難もきつとあるでしょう。しかし、どうか自分を信じ努力し続けてください。夢を持ち続けてください。失敗を恐れず挑戦することが、未来を切り拓く鍵となります。そして、どんな時も皆さんを応援する存在が近くにいることを忘れないでください。」

右から 治美先生(A3担任)、山根 友美先生(A2担任)、増井 健人先生(コース長・A1担任)、高山 規子先生(副担任)

い。皆さんはひとりではありませぬ。慶進で過ごした日々を胸に、まだ見ぬ将来に向かって突き進んでください。」

2組 山根 友美先生  
「卒業おめでとうございま  
す。3年間共に学ぶことがで  
き大変嬉しく思います。」

思い返せば、コロナ禍が落ち  
着き、制約の多かった生活も今  
では懐かしく感じます。その間  
に社会は大きく変化し、学校  
生活はもろろんのこと、買い物  
ひとつとっても日常生活のあ  
らゆる場面で新しい価値観や  
仕組みが生まれました。私た  
ちはその変化に適応しながら  
成長してきましたが、これから  
も予想できない出来事が訪れる  
かも知れません。そのようなと  
きこそ、相談し助け合える仲  
間を大切に、支えながら前へ  
進んでください。そして、学校  
で培った学力や人間力をこれ  
から存分に発揮し、自信を持っ

て新たな道を切り拓いてくだ  
さい。皆さんの未来が輝かしい  
ものであることを心より願って  
います。」

3組 大夢和 治美先生  
卒業生の皆さん、ご卒業お  
めでとうございませぬ。そして、  
保護者の皆様、お子様のご卒  
業心よりお祝い申し上げます。  
一人一人にとつて忘れることの  
できない思い出のつまった、充  
実した高校生活だったのでは  
ないでしょうか。人生の中で、  
こんなに何かに打ち込んで努  
力できる機会はなかなか得ら  
れないかも知れません。これま  
で努力してきたことの積み重  
ねは、必ずこれから先の人生で  
皆さんの大きな自信・支えと  
なるはずですよ。新しい時代を生  
きていく皆さんには、眩しき輝  
かしい将来がきっと待っていま  
す。これからの皆さんの活躍を  
心からお祈りしています。」

副担任 高山 規子先生  
とうとうこの日がやってきて  
しまいましたね。  
三年間ずっと古典・三昧でし  
た。やれと言ったことはほとん  
どの人が一生懸命頑張っていま  
した。実は、「これは大変だろ  
うな」と同情したくなることも  
涼しい顔で「これは大切よ!」  
とばかりに、皆さんのそんな  
素直な・努力する性格は、こ  
れからの人生において大いなる  
強みです。ただ、これからは  
自分自身でコントロールしな  
ければいけません。努力を誰か  
に強いられるのではなく、自発  
性と主体性を持って自分で考  
えながら継続することです。そ  
うすると、努力した時間が成  
果や夢の実現につながっていく  
可能性が高まるのです。だから、  
「努力は必ず報われる。もし  
報われない努力があるならば、  
それはまだ努力とは呼べない」  
がんばれ!

## Keishin Life

私の高校生活は部活と勉強の両立、そして夢に向かって校外活動に積極的に取り組んだ3年間でした。勉強面では1年次から通学時間などの隙間時間を有効活用し部活と勉強を両立しながら定期テストでの評定を下げないように頑張りました。

また、特に受験期は精神的にも辛い時期がありました。支えてくれた家族や、隣で一緒に頑張る高めあえる友達、協力して下さる先生方がいたからこそ乗り越えることができました。そして積極的に取り組んだ校外活動では自分自身の成長にも繋がり、夢への第1歩にもなりました。自分から勇気をもって取り組んだことは結果としてとても良い経験になったと思います。

慶進で出会えた沢山の友達や先生のお陰で3年間の日々は私にとってほんとに充実した高校生活になりました。これから先も今まで得た経験や努力を活かしていきたいと思ひます。



グローバルコース卒業生 吉次 音葉  
下関市立大学看護学部 合格

私は、高校3年間、周りの方々に支えられて過ごしていることを実感する日々でした。小学校の頃から薬剤師になるのが夢でした。しかし、高校に入学してみると、その夢の実現の難しさを知りました。勉強面でわからない所は、友人や先生方に質問をし、理解できるまで問題を解き直して、夜寝る前に一人で説明できるかをチェックするようにしていました。受験期は、とてもストレスを感じていましたが、判定が上がっていくのを見て励みにしていました。受験の日は、緊張しすぎてパニックになりましたが、全力を出すことができました。行事は、全力で楽しみ、悩んだ時はすぐに相談に乗ってくれた友達、どんな挑戦でもいつも私を応援してくれた家族のおかげで今があると思っています。支えてくれた方々に感謝し、恩返しができる人生にしていきたいと思ひます。慶進で出会えた仲間、学んだことなどのたくさんの思い出は、一生の宝物にします。



アドバンスコース卒業生 村田 妃莉  
山陽小野田市立山口東京理科大学薬学部 合格

私は中高一貫コースで6年間を過ごし、夢への第一歩を踏み出すことができました。

学習面では、苦手分野を重点的に潰すことを意識しました。解けなかった問題を解き直し、抜けていた知識や解法のプロセスを復習ノートに書きました。それを模試や入試前に復習することで、同じミスをしなないように気をつけました。

課外活動では、生徒会活動や英語スピーチ、留学、ボランティアなどに取り組みました。多くの物事に触れることで価値観や視野が広がり、自己成長につながったと思ひます。

受験生として過ごした日々は本当に辛かったです。勉強漬けの毎日から逃げ出したい時もありましたが、乗り越える事ができたのは互いに切磋琢磨し合える友達、質問や相談に応じて下さる先生方、支えてくれる家族がいたからです。ありがとうございました。これから新たな生活が始まりますが、この感謝の気持ちを忘れずに努力していきます。



中高一貫コース卒業生 爲佐 友美  
産業医科大学医学部 合格

### 慶進の小窓

Vol.28

この小窓を開ければ、常盤公園が見える。あの小窓を開ければ、第一グラウンドが見える。慶進にはそんな小窓がたくさんあります。でも、ぎっと慶進を見るための小窓もあるはず。そんな小窓を紹介するコーナーが、この「慶進の小窓」。第28回は、卒業する3年生へ生徒会長の白土隆太郎さんからメッセージです！



生徒会長 白土 隆太郎

3年生の先輩方、御卒業おめでとうございます。慶進祭では率先して場を盛り上げ、体育祭は受験などを控えながらも全力で取り組み、日常生活では親しみやすく優しい——。そんな理想的な先輩方に囲まれて今までとても楽しかったです。相談に乗ってもらったり、一緒に遊びに行ったり、サッカーをしたり。一つ一つの思い出が今でも鮮明に頭に浮かんできます。もうこれからは先輩方のいない学校生活を送るのかと思うと淋しく、それでいてどこか不思議な感じがします。僕が先輩方から学んだ事の一つは全てを“楽しむ”ということです。行事、部活、勉強など全ての事に意欲的にそしてポジティブに取り組む姿勢を、僕たち後輩はとても尊敬しています。母校である慶進高等学校が先輩方にとって誇れる思い出の場所であり続けるように、残りの1年間学んだ事を存分に発揮してより良い慶進をつくっていきます。

## 頑張れ慶進生 夢はゆずれない

令和7年度 大学入試合格状況 (2月17日現在)

### 国公立大学

東京科学大学…………… 1(工学院)	下関市立大学…………… 3(経済・看護)
東京学芸大学…………… 1(教育)	山口東京理科大学… 4(薬・工)
広島市立大学…………… 1(国際)	九州大学…………… 1(医【保】)
山口大学…………… 11	北九州市立大学… 2(法・経済)
(医【医】5【保】1・共同獣医・教育・経済・工・理)	長崎大学…………… 1(水産)
山口県立大学… 2(国際文化・社会福祉)	防衛医科大学校… 2(医・看護)

### 私立大学

早稲田大学…………… 2(法・教育)	近畿大学…………… 11
慶應義塾大学…………… 1(理工)	(経営・理工・生物理工・工・産業理工)
立教大学…………… 1(社会)	龍谷大学…………… 1(文)
青山学院大学…………… 1(社会情報)	山口学芸大学…………… 7(教育)
駒澤大学…………… 1(経済)	西南学院大学… 2(経済・国際文化)
同志社大学…………… 4(文・法・文化情報)	福岡大学…………… 12
関西大学…………… 2(法・人間健康)	(人文・経済・商・工)
関西学院大学…………… 1(社会)	産業医科大学…………… 1(医)
立命館大学…………… 1(法)	ほか
京都産業大学…………… 1(文化)	

## Keishin Radio Station

毎週慶進生や先生をゲストに迎え、放送中の“This is Keishin Radio Station”。慶進生の日常から、慶進の行事、先生方のちょっとした裏話まで話題盛り沢山で放送中です。慶進生の生の声を通じて、ぜひ慶進生の人間力に触れてみてください。ナビゲーターの松原さんと田中先生の息の合った軽快なトークにも注目です。

■FMきらら 80.4MHz

毎週金曜日17:00~18:00 絶賛放送中



### From the Locker Room vol.18

慶進硬式野球部の魅力は？と聞けば、「少人数で創意工夫して効率よく練習しているので、勉強時間を確保することができ、自分の希望する大学に進学できる」とお話ししてくれたのは、硬式野球部監督の東秀樹先生です。

今年度は東先生が慶進高校に赴任した年に入学した学年が卒業する年です。どのような思いで部活動に取り組んでこられたのか、そしてこれからのことについてお話を聞いてきました。



▲監督の東 秀樹先生

Q 慶進硬式野球部で大切にしていることは？

A 卒業して慶進高校の野球部員だったことに誇りを持てるようにしている。日々の練習や生活において、基礎の基礎を正確・確実にできること、ケアレスミスをなくすことを大切に。弱くてもやるべきことはやってきた。そんな気持ちで大事な場面に臨めるようにしている。

Q チームをつくる大変さはどんなところにあるのでしょうか？

A コロナ禍が終わって時代が変わった。互いに距離をとること、体調不良で休むことなど、その影響で練習に取り組む量、時間が減った。チームをつくるのは時間がかかる。自分自身を知り、自分が自分をのばすこと。成功体験や失敗をみんなで教え合うことでチームができる。ここに辿り着くまでが大変でした。

Q 今年の卒業生はどんな学年でしたか？

A 1年生の頃から練習や様々なことに取り組む姿勢がよかった。公立大学3名、関西学院大学1名、福岡大学1名、久留米大学1名、山口学芸大学1名、3年生は進路がすべて希望通りのところに行っている。

Q 今後の目標は？

A 少ない人数、短い練習時間、グラウンド最小限、だからこそ創意工夫して練習に取り組むたくましい人間を育てること。そんなチームでも勝って甲子園を狙えるように取り組んでいきたい。



## 硬式野球部 「誇りを胸に」